

付託事件等審査結果報告

令和 5 年 3 月 2 4 日

薩摩川内市議会総務文教委員会
委員長 坂口 健太

I 今定例会の付託事件等

1 委員会の開催日

3月16日

2 付託事件及び審査結果

- (1) 議案第11号 薩摩川内市定住促進に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (2) 議案第12号 薩摩川内市集会所条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (3) 議案第13号 薩摩川内市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (4) 議案第14号 財産の取得について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (5) 議案第15号 個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

3 所管事務の調査結果

各課所の事務について所管事務調査を行った。調査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

- (1) 移住体験ツアー事業については、複数の自治体で行われているプランとして、子どもを1、2週間、幼稚園や保育園に預けながら、職場体験や住宅探しなどを行う子育て世代向けの移住体験ツアーの需要が大変大きいと聞いていることから、本市の魅力を十分にアピールできるようなプランニングを今後も検討されたい。

- (2) 甕島地域中学校再編については、手打地区の同意が得られていないところであるが、今後、再編後の通学の件など様々な意見が出ると思われることから、保護者の意見の聴取にも配慮しながら意見集約に努められたい。

- (3) 田代ニュータウンなどの団地分譲については、販売促進のためにも、定住促進制度との連携を図ることができないか検討されたい。

II 継続審査の付託事件

1 付託事件

陳情第3号 学校給食費の値上げを中止し無償化を進めることに関する陳情

2 付託の時期

令和4年第6回薩摩川内市議会定例会（令和4年12月23日）

3 委員会の開催日

2月6日、3月16日（2日間）

4 審査の経過及び結果

- (1) 2月6日の委員会では、委員から、学校給食費の値上げをする根拠と無償化した場合の試算に関する質疑があり、当局から「近年の食材価格の高騰に対しては、これまで献立の工夫や食材の見直し等によって対応してきており、特に、本年度は、物価高騰に対する国の交付金等を活用して給食費の値上げを回避してきたが、国の来年度予算案の中に、本年度の交付金等のようなものがなかったことから、令和5年4月からの改定ということで、市学校給食会連合会において決定した。また、学校給食費の無償化となると、毎年約3億6,300万円の大きな財源が必要になる」旨の答弁があった。
- (2) 3月16日の委員会では、委員から、給食費の滞納額に関する質疑があり、当局から「令和3年度末の決算状況で現年度分、滞納繰越分合わせて、約1,300万円の滞納額である」旨の答弁があった。

その後、二人の委員から、「コロナ禍でどの自治体も財政が厳しい中、本市においては、全ての子どもたちが教育・保育施設等のサービスを受けられるようにということで、約42億7千万円、うち約12億5千万円の一般財源が充当されている。平成28年9月からは、高校修了年齢までの医療費の無償化をする、子ども医療費助成事業に約3億7千万円、うち一般財源が2億8千万円。その他事業を含め「安心して子どもを産み育てられる支援の強化施策」に合計約82億円、うち一般財源が約26億円であり、当初予算の15%が計上されている。これらのことから他の自治体以上に力を入れた予算組みがされているのではないかと思う。よって、陳情の趣旨は本当に理解できる場所であるが、現状ではなかなか財政的に厳しいのではないかと思う」、「本市は、今まで子育て支援策に、非常によく取り組んでいると思っている。また、国において、現在、低所得者や子育て世代への支援を検討されているようである。なかなか財政上厳しい中で、この問題は重要な問題であることから、国としての対応を望むものである」といった意見がそれぞれ述べられた。

その後、陳情の取扱いを協議し、採決を求める意見があったことから討論に入った。本陳情に対する討論はなく、採決の結果、起立者なしにより不採択とすべきものと決定した。

III 行政視察

1月30日、始良市役所において、総合計画の概要、策定方法、基本構想の計画期間を8年とした背景、総合計画の構成（基本構想・基本計画・実施計画の3階層）等について調査した。

付 託 事 件 等 審 査 結 果 報 告

令和 5 年 3 月 2 4 日

薩摩川内市議会総務文教委員会
委員長 坂 口 健 太

1 委員会の開催日

3月16日

2 付託事件及び審査結果

- ・ 議案第34号 令和5年度薩摩川内市一般会計予算のうち本委員会付託分
本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

なお、審査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

ア 女性活躍推進アドバイザー派遣事業については、企業や事業所が取り組むレベルを上げるには大事な部分であるが、難しい事業であると考えられることから、積極的に働きかけるなどし、尽力されたい。

イ 学校トイレ洋式化事業については、子どもたちが頻繁に使う校舎内のトイレの洋式化を望む声があることを考慮に入れ、予算化を検討されたい。